

島根原子力発電所 放射性廃棄物、使用済燃料及び
クリアランス対象物の管理状況（２０２６年５月）

１．放射性気体廃棄物

単位：Bq

		放射性希ガス	放射性よう素（ ^{131}I ）
原子炉施設合計		※１ N D	※２ N D
号機別 内 訳	１ 号 機	※１ N D	※２ N D
	２ 号 機	※１ N D	※２ N D
年間放出管理目標値		4.0×10^{14}	2.2×10^{10}
サイトバンカ建物		—	※２ N D

放射性気体廃棄物のうちトリチウム、全粒子状物質の管理状況（２０２６年１月～３月）
については別紙のとおり。

放射性気体廃棄物の放出放射エネルギー（Bq）は、排気中の放射性物質濃度（Bq／ cm^3 ）に排気
量（ cm^3 ）を乗じて求めている。

なお、検出下限値未満の場合は「ND」と記載している。

※１ ND：検出下限値（ $2 \times 10^{-2} \text{Bq} / \text{cm}^3$ ）未満

※２ ND：検出下限値（ $7 \times 10^{-9} \text{Bq} / \text{cm}^3$ ）未満

２．放射性液体廃棄物

単位：Bq

		トリチウムを除く	トリチウム	トリチウム (年度積算値)
原子炉施設合計※５		※３ N D	1.8×10^{10}	2.7×10^{10}
放水口 別内訳	１号放水路	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし
	２号放水路	※３ N D	1.8×10^{10}	2.7×10^{10}
年間放出管理目標値		3.7×10^{10}	—	※４ 3.7×10^{12}

放射性液体廃棄物の放出放射エネルギー（Bq）は、排水中の放射性物質濃度（Bq／ cm^3 ）に排水
量（ cm^3 ）を乗じて求めている。

なお、検出下限値未満の場合は「ND」と記載している。

※３ ND：検出下限値（ $2 \times 10^{-2} \text{Bq} / \text{cm}^3$ ）未満（ ^{60}Co に対する値を代表として示す）

※４ 年間放出管理の基準値を示す。

※５ 原子炉施設の合計は、端数処理の関係で一致しない場合がある。

３．放射性固体廃棄物（運転中）

ドラム缶発生量（本）	255
その他の種類の発生量（本相当）	0
ドラム缶保管量（本）	※６ 36,642
その他の種類の保管量（本相当）	※７ 2,010
焼却灰発生量（本）	0

※６ 当月中焼却量（72本）、ドラム缶減容処理量（8本）及び低レベル放射性廃棄物埋設セ
ンター搬出量（0本）を差し引いた数値。前月保管量（36,467本）

※７ 当月中雑物焼却量（0本相当）及び雑物減容処理量（0本相当）を差し引いた数値。
前月保管量（2,010本相当）

なお、容積換算による端数処理の関係で発生および焼却、減容処理の実績が無い場合であ
っても前月保管量と一致しない場合がある。

4. 放射性固体廃棄物（廃止措置中）

ドラム缶発生量（本）		0
その他の種類の発生量（本相当）		0
ドラム缶保管量（本）	※8	8 5 4
その他の種類の保管量（本相当）	※9	2 3

※8 当月中焼却量（0本）、ドラム缶減容処理量（0本）を差し引いた数値。
前月保管量（8 5 4本）

※9 当月中雑物焼却量（0本相当）及び雑物減容処理量（0本相当）を差し引いた数値。
前月保管量（2 3本相当）

5. 放射性固体廃棄物（合計）

ドラム缶発生量（本）		2 5 5
その他の種類の発生量（本相当）	※10	0
ドラム缶保管量（本）	※11	3 7, 4 9 6
その他の種類の保管量（本相当）	※12	2, 0 3 3
焼却灰発生量（本）		0

※10 容積換算による端数処理の関係で3. 運転中および4. 廃止措置中の合計値と一致しない場合がある。

※11 当月中焼却量（7 2本）、ドラム缶減容処理量（8本）及び低レベル放射性廃棄物埋設センター搬出量（0本）を差し引いた数値。前月保管量（3 7, 3 2 1本）

※12 当月中雑物焼却量（0本相当）及び雑物減容処理量（0本相当）を差し引いた数値。
前月保管量（2, 0 3 3本相当）

6. 使用済燃料等の保管状況

	1号燃料プール	2号燃料プール	サイトバンカ貯蔵プール
使用済燃料（体）	7 2 2	2, 1 0 4	—
制御棒（本）	2 9	5 8	2 2 4
チャンネルボックス（本）	7 2 2	2, 1 0 4	1, 5 8 2
ポイズンカーテン（本）	1 3	0	1 6 1
中性子検出器（本）	1 7	4 4	4 1 6
燃料支持金具（本）	0	0	2
その他（m ³ ）	—	—	5 6

7. クリアランス対象物(注1)の管理状況

単位：t

対象物の 種類	申請量(注 2) (下段：前月比)	確認量		搬出量		保管量 (①－②)
		今月	累計 (①)	今月	累計 (②)	
確認申請 未申請						

注1 法令に基づき「核燃料物質によって汚染された物でないもの」として、国の確認を受ける物及び確認を受けた物。

注2 当月における確認申請中の累計量。（確認された量を除く）

以 上

島根原子力発電所 放射性気体廃棄物（トリチウム、全粒子状物質）の管理状況
（2026年1月～3月）

1. 放射性気体廃棄物

(単位：Bq)

		トリチウム			全粒子状物質（1月～3月合計値）		
		1月	2月	3月	γ 線放出核種	^{89}Sr , ^{90}Sr	全 α 放射能
原子炉施設合計*4		1.0×10^{10}	1.1×10^{10}	1.2×10^{10}	3.9×10^4	*2 ND	*3 ND
号機別 内 訳	1号機	2.9×10^8	3.1×10^8	3.6×10^8	3.9×10^4	*2 ND	*3 ND
	2号機	9.9×10^9	1.1×10^{10}	1.1×10^{10}	*1 ND	*2 ND	*3 ND
年間放出管理目標値		—			2.0×10^8 (コバルト60)	—	
サイトバンカ建物		1.3×10^8	1.3×10^8	1.6×10^8	*1 ND	*2 ND	*3 ND

放射性気体廃棄物の放出放射エネルギー（Bq）は、排気中の放射性物質濃度（Bq／ cm^3 ）に排気量（ cm^3 ）を乗じて求めている。

なお、検出下限値未満の場合は「ND」と記載している。

*1 ND：検出下限値（ 4×10^{-9} Bq／ cm^3 ）未満（ ^{60}Co に対する値を代表として示す）

*2 ND：検出下限値（ 4×10^{-10} Bq／ cm^3 ）未満（ ^{90}Sr に対する値を代表として示す）

*3 ND：検出下限値（ 4×10^{-10} Bq／ cm^3 ）未満

*4 ：原子炉施設合計値は、端数処理の関係で一致しない場合がある。

なお、当該合計値は、1号機、2号機及びサイトバンカ建物の合計とする。